

# N 検定の実施について

昨年度からの新しい試みとして、本校オリジナルの検定制度を導入し、児童たちがスムーズに中学・高校での学びに入っていけるように支援して参りたいと考えております。下記の通り、その実施についてまとめましたので、ご確認ください。

## 1. 目的

履修主義ではなく、修得主義の考えに基づき、小学生であるこの時期に、中学・高校での学びの基礎となる知識・技能の確実な定着を目指す。

## 2. 小学生の内に確実に身につけさせたい力（知識・技能）

中学・高校での学びを停滞させないための最も基礎的な学力として

- ① 既習漢字をすべて読むことができる。
- ② 既習漢字の 8 割程度を書くことができる。
- ③ 算数で学んだ、各種の計算を確実にこなすことができる。

の 3 項目を修得目標とします。

### 3. N 検定の実施計画

① 2.に挙げた力の修得を目標として問題を作成します。

② 具体的な N 検定の実施イメージ

#### 算数

当該学年の学習内容を 6 つに分け、それぞれ 1 級～6 級とします。

4 週間を 1 サイクルと考え、その期間に 1 つの級を児童全員が合格することを目指します。その期間に合格とならなかった児童に対しては授業日の休み時間を利用して補習等を行い、再試験での合格を目指します。

各学年とも 2 学期から開始とします。

#### 漢字

前学年で学習した漢字を 9 つのユニットに分け、1 級～3 級として実施します。(3 つのユニットで級を構成します。3 つのユニットすべてを合格して、○級合格とします。1 学年は実施しません。) 4 月より開始します。

| 月                       | 火  | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------------------|--|---|---|---|---|---|
| 漢字ユニット 1ー練習 1, 算数○級練習 1 |  |   |   |   |   |   |
| 漢字ユニット 1ー練習 2, 算数○級練習 2 |  |   |   |   |   |   |
| 漢字ユニット 1ー試験, 算数○級試験     |  |   |   |   |   |   |
| 結果発表                    |  |   |   |   |   |   |

③ 試験問題は 15 分程度で解答できる問題とし、満点を合格とします。

#### 4. 補足

- ・ N 検定は算数で各学年 1 級～6 級（6 年間だと 36 級分）、漢字で各学年 1 級～3 級（2 年生～6 年生で 15 級分）を設定してあります。
- ・ 小学校卒業までに、上記すべての級について児童全員が合格することを目標にしていきます。
- ・ 学習内容の“修得”を目標としていますので、3. - ②にあるように練習の期間を設けます。1 回で合格できない児童のための取り戻し期間と再試験も設け、それでも合格が難しい場合は休み時間等を利用して補習を行い、別日程での再試験⇒合格を目指していきます。